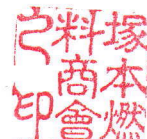
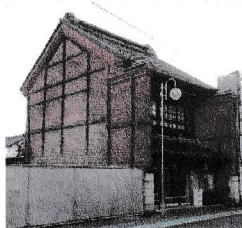


武州中山道九番深谷宿 つかもと燃料 【我が家のうんちく】

建 立 日 大正元年建造 創業は明治初期 武州近江屋 元禄年間に近江から深谷入り☆
建築名称 英国積みレンガ様式
 伝統的な日本建築とレンガによる西洋建築の組み合わせた町屋建物
防火壁及び「うだつ」導入、下部には隅石(花崗岩)を設置
建築形式 二層三階建 間口約5間 以前、庭先には聳え立つ煉瓦の煙突がありました！
建設業者 鈴木工務店(深谷市仲町) 代表 鈴木安太郎
建築総工費 3万円(口伝) **大正元年の1円=約4,000円！！(令和)**
施 主 塚本榮平(47歳) 榮一翁より、自らの孫へ「榮一」御名を拝命する。
詳 細 榮平は当時、渋沢栄一翁が経営する日本煉瓦製造株式会社に燃料用の石炭を納めていた縁と、火災による類焼防火性にレンガは最適と考え、これ使用する
『上敷免製』刻印レンガを使用 & 所蔵(初期製造最高級レンガにのみ刻印・稀少)
 深谷市内にて現存しているレンガ造では最も大きい建物 **↑東京駅と同じ煉瓦！**



我が家と同様の建物が現存する(本庄市本町の柴崎氏宅) そっくりだ ↓ 『深谷の煉瓦物語』参照
近年の区画整理事業にて壊しちゃうかもしれないので忘れないで(涙)



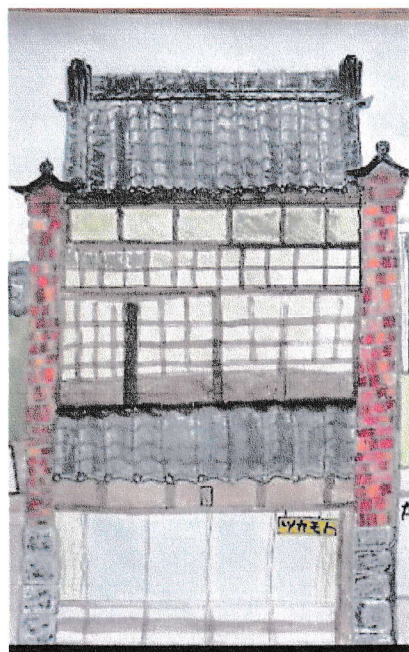
毎年、TVで紹介

←塚本家&柴崎家→



映画「鬼畜」ロケ地

建 立 日 明治40年 3月17日(日) 本庄駅北口↑そっくりでしょ？ 裏庭にレンガの煙突が！
建築名称 裏門(漆喰造)・土蔵蔵建設 なぜか？我が家にも裏庭にレンガの煙突がありました！
建築形式 三間九間二七坪 二階建 5mの木造舟が天井にあり☆
建設業者 鈴木工務店(仲町) 鈴木安太郎 100年前漬けた梅干しの巨大坪発見！
施 主 塚本榮平(40歳) ※並列した家屋に日赤の名誉医院長高木夫妻、その後、籠原病院長佐藤夫妻居住
詳 細 蔵を造っている写真が現存 ← ※ 残念ながら、平成5年、隣接する住居新築の為、撤去済(涙)



←画:五代目 塚本慶人(当時8才)深谷市総合振興計画書にて掲載☆上智大学理工学部

「塚本家のちょっと小話」 近江の国より深谷へ江戸天保元年創業♪

この建物に要した木材を確保する為、秩父の山を2つ買収した逸話あり！！

本住町「神武の山車」創建時寄付者でもある 初代「塚本榮平」は
 深谷で自転車を営業車として最初に利用した粋な人物♪ これぞ近江商人！！

(深谷今昔物語 P75 参照)

歴代龍宮山正覚寺総代襲名

趣味に没頭し、京より弓術師範を招き入れ、本格的な弓道場&師範用家屋を敷地内に造った豪快な 二代目「塚本鐵二」そのDNAは四代目弓聖「修」に継承☆
 店舗2階に設置されていた鉄の洋風格子は戦時中に志願提供しちゃった(涙)
 関東大震災&深谷地震に耐えたがその後、内部を鉄製ボルトにて補強！by 熊谷翁屋
 親族が申すには…明治金貨？銀貨？埋蔵金伝説があるとか？ないとか？

三代目「榮一」は博学にて目利き☆ 鑑定額&真贋をピタリと当ててしまう！？

榮一の長男「誠一」は長野県「唐崎山彼佛院浄土宗心光寺」住職として活躍中！！

五代目「慶人」は大本山善光寺第121世御法主鷹司宮誓玉大僧正の直弟子だ！！

埼玉県指定有形文化財調査済

現当主 三代目 塚本榮一

四代目惣領 塚本修

江戸生人形師&山車師

江戸天保元年創業 武州近江屋つかもと燃料

暇そうに見えたら…お声がけ下さい♪

